

当院に勤務する柔道整復師の多くは、3年間の勤務を経て、新たなるステージに向けて「卒業」していきます。米田病院で柔道整復師としてのキャリアをスタートし、2023年3月に退職した方々の声をご紹介します。



古田 裕未 さん  
5年間勤務

私は学生の頃に、米田病院で患者として手術も経験し、何度もお世話になりました。その経験が柔道整復師になろうと思った理由の一つでもあります。そして柔道整復師となり、米田病院で5年間の研修期間を終えた今、本当に貴重な経験をさせていただいたと心から実感しております。5年間の研修で、主に医師の診察前に行う問診業務や、医師の指示の下、骨折や脱臼等の外傷に対する整復・固定、診察補助などの業務を経験させていただきました。

また、米田病院にはいくつかの研究班があり、私はアキレス腱断裂班に所属し、多くのアキレス腱断裂の患者様の対応をさせていただきました。毎週の勉強会では、海外文献を翻訳し最新の知識を学ぶことができ、他にも医師を中心とした学術集会での発表するなど、他施設では経験できない、多くのことを経験し学ばせていただきました。

米田病院は、MRI/CT/XPと検査機器も揃っているため、問診で対応した患者様の検査結果を確認できることや、身近に医師の診察内容・考えに触れることができ、コミュニケーションがとれるため、**医療機関で働く柔道整復師の環境として米田病院はとても魅力的だと思います。**

まだまだ未熟者ですが、柔道整復師として、そして一人の社会人として成長できたのは、諸先輩方をはじめ、同期・後輩の存在があったからだと思っております。この場お借りして、関わってくださった皆様に感謝申し上げます。

最後に、この歴史のある米田病院で働けたこと、そして柔道整復師としてのスタートが切れたことは本当に良い経験でした。この経験を生かし、これからも頑張りたいと思います。

5年間、本当ありがとうございました。



三浦 大輝 さん  
4年間勤務

私は関東地方の大学で柔道整復師の資格を取得した後、新卒として米田病院へ入職し、4年間従事させていただきました。

外来での問診や外傷処置、多数の医師とのコミュニケーション、チーム医療、地域の接骨院との連携、学術活動など、**米田病院には自分次第で大きく成長できる環境があります。**柔道整復師が従事する医療機関としては日本の中でも希少な環境だと思います。

中でも私が米田病院への入職を希望した最も大きな理由は、YONEDAグループの先輩方が心底“誇り”を持って仕事をし、真に患者さんの役立つための努力を惜しまない姿に感銘を受けたことです。伝統のある米田病院には経験豊富でとても熱い魂を持った先輩方がたくさんいらっしゃる事が何よりの特徴であり強みだと感じています。

是非、先輩方やOB/OGの先生方にも指導を仰ぎ、米田病院の環境を活かして目的をもって仕事をしてみてください。とても貴重な経験が得られると思います。

最後に、4年間沢山のご指導をいただいた職員の方々やOB/OGの先輩方に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



長尾 美紅 さん  
4年間勤務

私は、柔道整復師として4年間米田病院に勤めさせていただきました。

業務を通して、私は**社会人として働くという姿勢や態度、人間関係、柔道整復師としての病院での役割等を学びました。**この学びはどのような職についても必要になるものであるため、それをここ米田病院で学べたことは私にとって大きなものになりました。

また、米田病院でアキレス腱断裂に対しての治療に約3年間ほど関わらせていただきました。毎週土曜日の業務前に行う勉強会では、世界中のアキレス腱に関する報告(英論文)について翻訳し、最新の治験について学ぶことができます。それだけではなく、当院で治療を行ったアキレス腱断裂の治療成績や症例についての学術集会での発表や、論文の作成などを経験させていただきました。1つの疾患についてこれほどまで深く学ぶことができることは、米田病院の良いところであると思います。そして、常に勉強することの大切さや、経験した内容を学会発表や論文作成を通して情報発信していくことの重要性を学ばせていただくことができました。

この場をお借りして、関わってくださった皆様にお礼申し上げます。

4年間でしたがありがとうございました。



脇坂 侑汰 さん  
3年間勤務

3年間という短い期間ではありますが、米田病院で勤務させていただいたことに感謝しております。すごく充実した3年間でした。数え切れないほどの出会いがあり、頼りになる先輩・優しさ溢れる同期・可愛い後輩に助けられ今日まで取り組むことができました。また、他部署の方々にも沢山フォローしていただき感謝でいっぱいです。

また、多くの患者さんと接する中で、柔道整復師としての仕事の厳しさや責任の重さを学ぶとともに、この仕事のやりがいや素晴らしさを改めて感じました。米田病院では急性外傷の対応に予診・問診、医師の診察補助等、多くの貴重な経験をさせていただきました。

また、米田病院にはいくつかの研究班があり、私はアキレス腱断裂班として3年間活動させていただきました。アキレス腱を断裂してしまった患者さんの対応に毎日のように走り回り、上手くいったこと・いかなかったこと、悩むこと等多々ありましたが、米田病院でしか経験ができない貴重な経験をさせていただきました。米田実先生をはじめとしたアキレス腱断裂班の皆さんから、**1つの疾患に対して深く学ぶ事の大切さと楽しさを教えていただきました。**

米田病院を通して経験した全てが私にとってかけがいのない宝物です。今後も柔道整復師として、自分らしく患者さんと向き合えていけたらなと思っております。

今日までありがとうございました。



竹内 慈乃 さん  
3年間勤務

米田病院では3年間柔道整復師として勤務させていただきました。

私が米田病院を選択した経緯としては、幅広く経験し少しでも広い視野をもって患者様と関わりたいと思ったからです。

入職した時は何も分からない状態でしたが、米田病院では**問診や整復、固定など柔道整復師ならではの業務を一から教えていただきました。**問診では受傷機序から考えられる疾患や鑑別すべき疾患を考えながら聴取すること、固定では各疾患に対する固定肢位や固定範囲などを教えていただきました。教科書で学んだことがある症例でも、臨床の現場に出て問診したり鑑別したりすること、医師の指示のもと治療に携わっていくことの難しさを実感しました。また、他職種との連携についてもたくさん教えていただきました。

入職してからは環境の変化に慣れずすごく大変でした。辛いことや落ち込むこともたくさんありましたが、家族や周りの方に支えられ頑張ることができました。

米田病院で培った知識を活かして今後も働いていきたいと思っております。